

山陽小野田市立竜王中学校 学校だより

礼 節 和 親

令和8年度 No3 令和8年5月8日 発行

りゅうみんネット 学校教育目標

誇りと志をもち、自ら学び考動し、
たくましく生き抜く児童生徒の育成



[https:// sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs](https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/ryuohjhs)

☎ 88-0198

第1回地域教育協議会・学校運営協議会を開催



去る4月24日（金）、標記の二つの協議会を開催しました。地域教育協議会では、協議会に属しておられる地域の方々、保護者、教職員に加え生徒会執行部と専門委員長が、りゅうみん PRIDE 部会、学び部会、心みがき部会、体づくり部会に分かれて熟議を行いました。各部会における今年度のチャレンジ目標の達成に向けて、学校ができること、家庭ができること、地域ができることについて考えました。竜中生のボランティア活動を周知させる方法、夢に向かってユメ勉や読書を充実させる取組、3ピット（机の中、個人ロッカー、棚）の整頓の徹底、メディアコントロールの具体的な手立てなど、どの部会も活発な話し合いが展開されました。協議内容の報告では、生徒たちが目標達成に向けての具体的な取組を自分の言葉でしっかりと発表しました。

学校運営協議会では、今年度の学校経営方針に対する質問や意見等を伺い、承認していただき本格的に令和8年度がスタートしました。

この協議会に象徴されるように学校・家庭・地域が力を合わせ、子どもたちの学びや育ちを支えていきますので今後とも温かいご支援・ご協力をお願いします。



山口東京理科大学学生と竜王中学校生徒による地域活性化プロジェクト

3年生の生徒会役員、探究学習のメンバーが、「幸せの鐘」を生かし、きららビーチ焼野一帯を活性化させるプロジェクトの協議会に参加しました。

「幸せの鐘」にイルミネーションを飾る、物語をつくり看板を設置するなどたくさんのアイデアを出していました。



本校における働き方改革の取組

山口県教育委員会では、「山口県教育振興基本計画（2023（令和5）年度～2027（令和9）年度）」において、「学校における働き方改革の推進」を施策に位置付けており、本校においても、その施策に沿って教職員の働き方改革に取り組んでいます。

働き方改革の推進により、教員の授業の準備などの時間や、児童生徒とかかわる時間を確保し、質の高い教育活動を提供します。

【時間外等在校等時間の削減状況】

年度	教員1人当たりの1か月の平均時間外在校等時間		時間外在校等時間月45時間を超えている人数の割合	
	本校	県平均（中学校）	本校	県平均（中学校）
令和4年度	47.7時間	47.0時間	54.2%	49.1%
令和5年度	38.0時間	44.5時間	36.5%	44.5%
令和6年度	37.7時間	41.7時間	39.1%	41.4%
令和7年度	37.1時間		35.3%	

【本校の主な取組】

◇文書・調査等のデジタル化

- 職員会議のペーパーレス化
- 欠席等連絡のデジタル化
- 保護者専用ホームページ作成（学校・学年・保健たより、日課）
- アンケート・調査のデジタル化

◇業務の見直し・勤務体制等の改善

- ノー残業デーの実施
- 学校閉庁日の設定（令和8年度：8月13～16日、12月27～28日）
- 長期休業中の時差出勤の活用
- 中学校 部活動日数及び活動時間の短縮
（令和8年度 3年生引退まで平日3日・休日1日 3年生引退後平日2日）

	期 間	総下校時刻
令和8年度	4月～10月中旬及び3月	17時30分
	10月中旬～2月	17時00分